

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成28年10月25日

リコール届出番号	3908	リコール開始日	平成28年10月26日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 柳 弘之 問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	動力伝達装置（クラッチプッシュレバーのオイルシール）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	動力伝達装置において、クラッチプッシュレバーのオイルシールの製造が不適切なため、当該オイルシールに微細な亀裂が生じているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行中にエンジン内の油圧で亀裂が進行してエンジンオイルが漏れ、最悪の場合、漏れたオイルが後輪タイヤに付着し、転倒するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、クラッチプッシュレバーのオイルシールを良品と交換する。		
不具合件数	3件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 3908のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	JBK-DG15J	「WR250R」	DG15J-011584～DG15J-014661 平成26年2月5日～平成28年4月26日	1,685台	
		「WR250X」	DG15J-011604～DG15J-014621 平成26年2月5日～平成28年4月22日	1,384台	
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年2月5日～平成28年4月26日	(計3,069台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。